

# 手賀沼公園 平和祈念マップ

Teganuma park Peace Memorial map



陽光桜  
Yoko-Sakura



禎子鶴  
Sadako-Tsuru



至 手賀大橋  
Tega-Hashi  
我孫子市役所  
Abiko City office



平和の記念碑  
Peace monument

平和の灯  
Light of peace



至 北柏  
Kita-kashiwa  
ふるさと公園  
Furusato Park



被爆アオギリⅡ世  
Exposure Chinese parasol tree second generation



被爆クスノキⅡ世  
Exposure Camphor tree second generation

**平和の記念碑** 1985(昭和 60)年 12 月、広島市から原爆で被爆した旧市庁舎の側壁と敷石を我孫子市原爆被爆者の会が譲り受け、翌年 8 月に市が手賀沼公園に「平和の記念碑」を建立しました。以後、毎年 8 月に平和の記念碑前で、我孫子市原爆被爆者の会とともに、平和祈念式典を開催しています。

**平和の灯**<sup>ともしび</sup> 広島平和記念公園にある「平和の灯」は、1964(昭和 39)年に、全国 12 宗派から寄せられた“宗教の火”と全国の工場地帯から届けられた“産業の火”が、核兵器の廃絶と恒久平和を願い点火されたものです。

我孫子市は、この「平和の灯」から火を譲り受け、2015(平成 27)年 8 月 15 日に、その年の広島派遣中学生の手により、手賀沼公園に点灯しました。この灯は、地球上から核兵器がなくなるまで、常時灯し続けます。

### 被爆アオギリⅡ世・被爆クスノキⅡ世

2012(平成 24)年、広島市から被爆アオギリⅡ世、長崎市から被爆クスノキⅡ世の苗木を譲り受け、その年の長崎派遣中学生の手により、手賀沼公園に植樹しました。

アオギリⅡ世は、広島爆心地から 1.3km で被爆したアオギリの子孫、クスノキⅡ世は長崎爆心地から 800m で被爆したクスノキの子孫です。

原爆投下後は数十年間草木も生えないと言われていましたが、アオギリもクスノキも、奇跡的に生き延びて新たな葉を芽吹き、その姿は打ちのめされた人々に生きる勇気と希望を与えました。



### <手賀沼公園アクセス>

住所：我孫子市若松 26 の 4 (アビスタ住所)

徒歩：JR 常磐線我孫子駅南口から約 10 分 (800m)

バス：我孫子駅南口バス停より 手賀沼公園下車

駐車場：50 台収容可能 (6:00~21:30)

(最初の 1 時間は無料。その後、1 時間毎に 100 円)

**禎子鶴** 広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木禎子さんが、生前に折った大変貴重な折り鶴です。我孫子市の平和事業に共感した禎子さんの兄・雅弘さん、甥・祐滋さんから、2015(平成 27)年 12 月に寄贈されました。現在、生涯学習センター「アビスタ」に常設展示しています。



佐々木禎子さん

1943(昭和 18)年

広島生まれ、2 歳の時に、爆心地から 1.6km の自宅で被爆。10 年後の 12 歳の時、突然白血病を発症しました。

禎子さんは闘病中、「生きたい」と願いながら、薬やキャラメルのパッケージで千羽鶴を折り続けましたが、願い叶わず、1955(昭和 30)年 10 月 25 日の朝、わずか 12 歳という若さで、その命を閉じました。その後、同級生が立ち上がり、「原爆の子の像」が建てられました。この像は平和のシンボルとなり、世界中から千羽鶴が贈られています。

(写真：NPO 法人 SADAOKO LEGACY 提供)

**陽光桜** 2016(平成 28)年 1 月 15 日、市が行うさくらプロジェクトの一環として、我孫子市原爆被爆者の会の皆さんの手により、平和の記念碑そばに植樹しました。

陽光桜は、戦時中に青年学校で教鞭をとっていた高岡正明氏が開発した桜です。高岡氏は出征を見送った教え子たちの戦死を悼み、「平和の象徴のさくらを世界に広めることが人生最大の仕事」と、品種改良に 20 数年の情熱を捧げました。

現在、平和のシンボルとして、世界中で陽光桜の植樹が行われています。

## 我孫子から平和を願う

～ 我孫子市平和事業ブログ ～



■ 我孫子市平和事業「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木禎子さんが生前に折った、2015 年 12 月、我孫子市生涯学習センター「アビスタ」に寄贈された千羽鶴の展示。展示期間は 2016 年 1 月 15 日から 2 月 15 日までです。

■ 手賀沼公園内 平和記念碑と平和の灯：平和記念碑は、広島市平和記念公園にある原爆死没者慰霊碑をモデルに作られ、1985 年に広島市から譲り受け、我孫子市が管理しています。平和の灯は、2015 年広島市の平和の日で分火されたもので、被爆者団体の皆さまで常時点灯されます。

